



## 平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月10日

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所  
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二村 勝彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部長 (氏名) 大村 亮  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 046-250-3951

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	7,799	6.6	115	42.2	168	22.6	103	28.7
29年2月期第3四半期	7,316	4.4	200		217		145	

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 159百万円 (2.5%) 29年2月期第3四半期 155百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	14.33	
29年2月期第3四半期	20.09	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	15,249	6,993	45.9	965.57
29年2月期	15,140	6,941	45.9	958.50

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 6,993百万円 29年2月期 6,941百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		15.00	15.00
30年2月期		0.00			
30年2月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,790	7.2	419	10.1	400	0.0	231	2.7	31.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 有  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	7,407,800 株	29年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	165,297 株	29年2月期	165,273 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	7,242,526 株	29年2月期3Q	7,242,527 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年11月30日)におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が継続し、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られましたが、海外の不安定な政治動向や地政学的なリスクの影響が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状態で推移いたしました。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、住宅関連及び交通輸送関連は、前期に比べ好調を維持いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は7,799百万円(前年同期比6.6%増)の増収となりました。段階利益は、前期末に発生しました成田事業所における爆発火災事故の代替生産に伴う原価高277百万円の影響などから営業利益は115百万円(同42.2%減)、経常利益は168百万円(同22.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は103百万円(同28.7%減)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

#### ①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空機エンジン部品の低圧タービンプレード、及び圧縮機・燃焼器関連部品の売上高が増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。営業損失は航空宇宙関連が増益となったものの、前期末に発生しました成田事業所における爆発火災事故による代替生産を人海戦術で対応したことによる原価高277百万円の影響により、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は3,415百万円(同8.9%増)、営業損失は206百万円(前年同期は9百万円の利益)となりました。

#### ②金型

金型は、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型、及びアルミ押出用金型ともに売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は、増産対応の設備投資による減価償却費が増加したことなどにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は3,030百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は780百万円(同1.7%減)となりました。

#### ③機械装置等

機械装置等は、デジタルサーボプレス機の販売、及びプレス部品加工の自動車関連部品などが減少したことにより、機械装置等全体で減収となりました。営業利益は、売上高の減収などにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は1,353百万円(同4.9%減)、営業利益は119百万円(同40.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、5,596百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加185百万円、電子記録債権の増加83百万円、仕掛品の増加39百万円、原材料及び貯蔵品の増加152百万円、受取手形及び売掛金の減少591百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ194百万円増加し、9,653百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少82百万円、機械装置及び運搬具の増加64百万円、建設仮勘定の増加59百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ209百万円増加し、3,936百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少150百万円、未払法人税等の減少180百万円、短期借入金の増加254百万円、その他に含まれる未払金の増加303百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ151百万円減少し、4,319百万円となりました。その主な要因は長期借入金の減少273百万円、リース債務の増加80百万円、退職給付に係る負債の増加53百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、6,993百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加20百万円、為替換算調整勘定の増加21百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月6日の決算短信で発表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	614,736	799,962
受取手形及び売掛金	3,754,272	3,163,199
電子記録債権	341,920	424,966
商品及び製品	9,555	8,462
仕掛品	513,601	552,715
原材料及び貯蔵品	253,637	405,724
繰延税金資産	121,032	121,032
その他	73,211	124,554
貸倒引当金	△248	△4,536
流動資産合計	5,681,719	5,596,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,772,210	2,690,055
機械装置及び運搬具(純額)	1,940,237	2,004,387
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	153,201	182,473
建設仮勘定	109,555	169,058
その他(純額)	87,554	93,856
有形固定資産合計	7,856,458	7,933,530
無形固定資産		
ソフトウェア	71,313	53,994
リース資産	248,446	321,538
その他	34,462	9,369
無形固定資産合計	354,221	384,902
投資その他の資産		
投資有価証券	681,618	794,590
繰延税金資産	451,758	436,380
その他	133,812	123,394
貸倒引当金	△19,538	△19,535
投資その他の資産合計	1,247,651	1,334,830
固定資産合計	9,458,331	9,653,263
資産合計	15,140,051	15,249,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,405	1,035,924
短期借入金	1,414,497	1,669,495
リース債務	96,956	127,731
未払法人税等	188,605	7,651
賞与引当金	240,904	119,764
その他	598,950	975,728
流動負債合計	3,726,320	3,936,295
固定負債		
長期借入金	3,003,502	2,729,755
長期末払金	58,612	56,212
リース債務	335,544	415,957
退職給付に係る負債	984,577	1,038,052
デリバティブ債務	49,749	39,937
資産除去債務	39,751	39,976
固定負債合計	4,471,736	4,319,890
負債合計	8,198,057	8,256,186
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,337,267	5,332,419
自己株式	△110,883	△110,916
株主資本合計	6,894,216	6,889,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,339	84,424
繰延ヘッジ損益	△34,535	△27,724
為替換算調整勘定	3,640	24,776
退職給付に係る調整累計額	14,333	22,347
その他の包括利益累計額合計	47,776	103,823
純資産合計	6,941,993	6,993,158
負債純資産合計	15,140,051	15,249,345

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	7,316,194	7,799,437
売上原価	5,527,557	6,263,062
売上総利益	1,788,636	1,536,375
販売費及び一般管理費		
運搬費	42,847	57,352
給料	583,822	584,205
賞与引当金繰入額	27,702	28,965
退職給付費用	34,152	32,021
旅費及び交通費	64,037	67,600
減価償却費	106,858	86,390
研究開発費	272,076	56,425
その他	456,859	507,661
販売費及び一般管理費合計	1,588,356	1,420,622
営業利益	200,280	115,752
営業外収益		
受取利息	157	100
受取配当金	2,299	2,319
受取割引料	2,433	3,747
受取賃貸料	8,564	8,550
受取保険金	405	256
持分法による投資利益	36,622	71,586
その他	5,090	4,588
営業外収益合計	55,573	91,148
営業外費用		
支払利息	31,005	28,635
賃貸費用	3,459	6,380
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損	1,630	1,481
その他	1,388	1,248
営業外費用合計	38,484	38,745
経常利益	217,369	168,155
特別利益		
固定資産売却益	475	3,122
補助金収入	24,859	—
保険金収入	—	4,337
特別利益合計	25,334	7,459
特別損失		
固定資産売却損	—	272
固定資産除却損	371	2,209
火災事故損失	—	28,372
特別損失合計	371	30,854
税金等調整前四半期純利益	242,332	144,761

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
法人税、住民税及び事業税	96,835	40,970
法人税等調整額	5	0
法人税等合計	96,840	40,971
四半期純利益	145,491	103,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,491	103,789

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	145,491	103,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,090	20,085
繰延ヘッジ損益	12,694	6,811
退職給付に係る調整額	7,179	8,014
持分法適用会社に対する持分相当額	△51,592	21,135
その他の包括利益合計	10,372	56,046
四半期包括利益	155,863	159,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,863	159,836
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

アルミ押出用金型は従来、製品及び仕掛品は総平均法による原価法、原材料は移動平均法による原価法によっておりましたが、当第3四半期連結会計期間より、製品及び仕掛品は個別法による原価法、原材料は総平均法による原価法に変更いたしました。

この変更は平成29年9月に実施した基幹システムの変更を契機としており、より精緻な原価管理を目的として行なったものであります。

なお、当該会計方針の変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行なっておりません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,137,104	2,755,803	1,423,285	7,316,194
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,492	5,636	38,645	69,774
計	3,162,597	2,761,439	1,461,931	7,385,969
セグメント利益	9,959	793,906	199,446	1,003,312

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,003,312
全社費用(注)	803,032
四半期連結損益計算書の営業利益	200,280

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,415,700	3,030,658	1,353,078	7,799,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,133	1,553	53,301	79,988
計	3,440,834	3,032,211	1,406,379	7,879,426
セグメント利益又は損失(△)	△206,704	780,099	119,748	693,143

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	693,143
全社費用(注)	577,391
四半期連結損益計算書の営業利益	115,752

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

前第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,196,862	102.9
金型	2,905,689	123.7
機械装置等	1,508,975	87.4
合計	7,611,527	106.0

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,472,836	108.6
金型	2,981,921	102.6
機械装置等	1,349,201	89.4
合計	7,803,959	102.5

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

前第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,237,858	105.9
金型	2,769,638	106.9
機械装置等	1,471,583	103.8
合計	7,479,080	105.8

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,600,058	111.2
金型	3,140,965	113.4
機械装置等	1,290,801	87.7
合計	8,031,825	107.4

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

前第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,137,104	99.6
金型	2,755,803	114.2
機械装置等	1,423,285	98.4
合計	7,316,194	104.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,415,700	108.9
金型	3,030,658	110.0
機械装置等	1,353,078	95.1
合計	7,799,437	106.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。